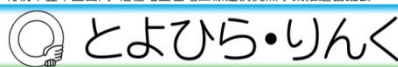


## とよひら・りんく NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・りんく」事務局

札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会



## 第 4 回合同会議を開催

平成 26 年 3 月 17 日 (月) 18:30~20:00 (豊平区民センター)

平成 25 年度第 4 回合同会議を開催しました。

行政・医療・介護関係者等、46 名が参加されました。



合同会議 (グループワークの様子)

## さっぽろ医療計画について

講師 深澤 友博 氏 (札幌市保健所医療政策課)

札幌市保健所医療政策課の深澤様にお越し頂き、「さっぽろ医療計画」についてお話ししました。「さっぽろ医療計画」は平成 24 年 3 月に策定された札幌市の独自計画で計画期間は平成 24~29 年度です。

また平成 25 年 10 月に開設された「救急安心センターさっぽろ」(24 時間 365 日、市民からの救急医療相談に看護師が対応する電話による相談窓口/急に具合が悪くなった時、119 番に電話した方が良いのか、様子を見た方が良いのか判断に困ったら相談に応じる)と「地域医療連携推進事業」(札幌市による在宅医療推進事業)についてもご説明を頂きました。



(講演の様子)



## アンケート (一部)

- ・行政も具体的に進んでいるように思えた (調剤薬局薬剤師)
- ・札幌市の状況と今後のことを聞くことが出来た (医療機関看護師)
- ・札幌市の取り組みについて理解が深まった (居宅介護支援専門員)
- ・もう少し具体的なイメージがあると良かった (医療機関医療ソーシャルワーカー)

## 参考資料

「さっぽろ医療計画」<http://www.city.sapporo.jp/eisei/tiiki/iryoplan/>

## 今年度の活動について

とよひら・りんく 会長 中島 茂夫 (西岡病院 院長)

今年度の当会の活動報告を行いました。

今年度は合同会議、終末期カリキュラム研修会を各 4 回開催し、毎回約 50-90 名の方々にご出席頂きました。来年度も活動を継続致します。

## アンケート (一部)

- ・研修会が充実していると思いました (医療機関医師)
- ・参加出来ない会についても知ることができた (調剤薬局薬剤師)



(活動報告の様子)

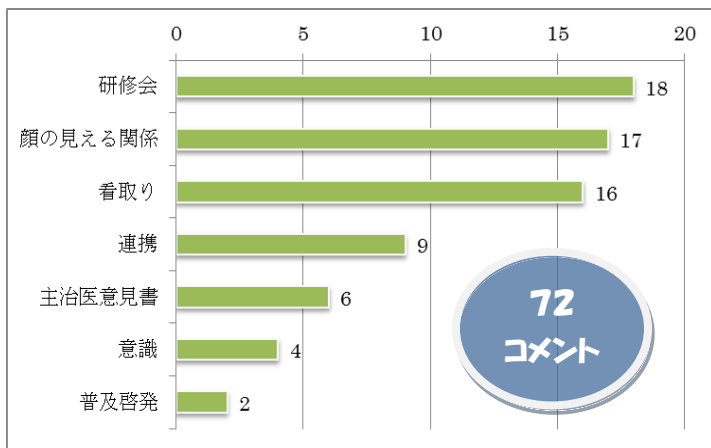
各合同会議、研修会の様子はニュースレターとして、ホームページから閲覧可です。

ホームページ (<http://www.toyohiralink.jp/>) →活動報告から

## グループワークについて

出席者全員でグループワーク(KJ法)を行いました。

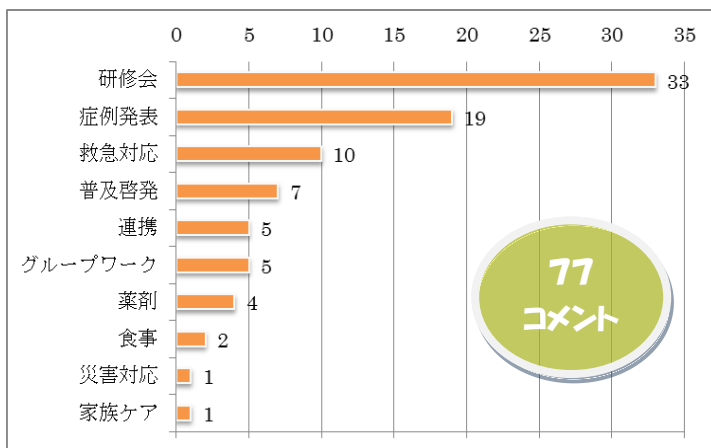
### テーマ①「今年度の振り返り」



今年度の振り返りでは「感染症の研修、実技が良かった」等、感染症に関する研修会の意見が多かったです。その他「消防の話は参考になった」「医療機器体験会が良かった」等、研修会に関する意見が一番多く、その次に「多施設、多職種とグループワーク等を通して、顔の見える関係が構築できた」と顔の見える関係の意見、「看取りが少しずつ現実的になってきた」「看取りが行えた」等、看取りに関する意見が多かったです。

主治医意見書、連携構築、市民への普及啓発に関する意見も頂きました。

### テーマ②「来年度に向けて」



来年度に向けてでは、研修会に関する意見が多く、「現場スタッフの参加」「骨粗鬆症」「肺炎予防」「褥瘡」「感染症」の意見がその中でも多かったです。来年度もテーマを定めて研修会を開催したいと思います。

また各施設の症例発表や様々な具体的な事例に関する多職種での検討といった意見も多く、来年度は症例発表の他、事例検討も行っていきたいと思っています。

その他、救急搬送、救急対応についての意見も多く、来年度、更に取り組みを行う必要性を感じました。



## 学会、講演会 報告



(日本在宅医学会大会)



(北海道病院協会旭川支部研修会)

### ・日本在宅医学会大会 (写真左)

3月1日～2日、静岡県浜松市で開催された日本在宅医学会大会に、当会の取り組みについて五十嵐知文副会長が、終末期研修会について事務局の岡村がそれぞれ演題発表を行いました。

### ・北海道病院協会旭川支部研修会 (写真右)

3月12日、旭川市にて「在宅医療から地域包括ケアシステムに向かってー連携とはー」と題して、五十嵐知文副会長が講演を行いました。